

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成22年2月4日(2010.2.4)

【公開番号】特開2008-125679(P2008-125679A)

【公開日】平成20年6月5日(2008.6.5)

【年通号数】公開・登録公報2008-022

【出願番号】特願2006-312260(P2006-312260)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 0 C

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 2 6 D

【手続補正書】

【提出日】平成21年11月17日(2009.11.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

外形が矩形状とされた支持部材と、

該支持部材における上下方向略中央から上側の略全体に亘って広がるように配置支持され、所定の演出画像を表示可能な演出表示手段と、

該演出表示手段の下側で前記支持部材に着脱可能に支持され、遊技者の操作によって遊技媒体が打ち込まれる遊技領域を有した遊技盤と、

該遊技盤の前記遊技領域が視認可能となるように前記演出表示手段の下側前面を略覆い、前記支持部材に開閉可能に支持された前面扉部材と、

前記遊技盤の前記遊技領域内に配置され遊技媒体を受入可能とされた始動口と、

該始動口への遊技媒体の受入れを契機として所定の抽選結果を抽選する抽選手段と、

該抽選手段の前記抽選結果に応じた所定の演出画像を前記演出表示手段に表示させる演出表示制御手段と、

該演出表示制御手段によって前記演出表示手段に所定条件を充足する抽選結果が表示されると遊技者が有利となる有利遊技状態を発生させる有利遊技状態発生手段と

を具備することを特徴とする遊技機。

【請求項2】

請求項1に記載の遊技機において、

前記遊技盤の前記遊技領域内に配置され前記有利遊技状態発生手段によって有利遊技状態が発生させられると遊技媒体の受入れが可能となる大入賞口と、

少なくとも該大入賞口及び前記始動口への遊技媒体の受入れに応じて所定数の遊技媒体を払出す払出手段と

をさらに備えることを特徴とする遊技機。

【請求項3】

前記抽選手段は、前記始動口への遊技媒体の受入れに基づいて乱数を取得し、該取得した乱数に基づいて前記所定の抽選結果を抽選するものである

請求項1または2に記載の遊技機。